

「この頃、彼女の様子が変なんだよね」

A 歯科医師が話し出しました。主任歯科衛生士30歳が遅刻するようになり心配しているのだといいます。診療室では、いつものように元気がよく、ハキハキした主任歯科衛生士の声が聞こえていました。

私「直接、何かあったのか聞いてみましたか」

院長「いや、もしも病院辞め



## コーチングのススメ

8

ます、なんて言われたら困るから聞けないんだ」

私「彼女に辞められたら困るんですか」

院長「もちろん困るよ。彼女は病院に必要な人だからね」

私「彼女は、自分が病院に必要な人間だと思っっているでしょうか」

院長「え？ だろうか。思っていないかもしれない。伝えてないからな…(沈黙)」

## 院長の心配

院長「そうだな、病院に必要な人だということを伝えて、何か悩んでいることはないか聞いてみるよ」

私「いつ、主任と話されますか」

院長「そうだな。今日の昼休みに話してみるよ」

私「どんな話になったか教えてくださいくださいね」

その後、院長から連絡がありました。主任は今付き合っている人から結婚を申し込まれ、夜遅くまで考えていて朝寝坊をしてしまう日が増えてしまった。仕事は続けたいが家事もしっかかりとしたいなど、あれこれ考え込んでいたということです。

主任は自分の考えを言葉にすることで気持ちの整理ができ、結婚後の勤務時間のことでも解決して安心した様子だと連絡を受けました。

院長が自分自身の考えに振り回されずに主任と話が出来たことで、優秀なスタッフをなくすこともなく、より強い信頼関係が二人間に存在するようになったと感じました。

coach\_keiko@synergy-c.co.jp

http://www.synergy-c.co.jp/co

ach\_keiko